

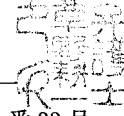
005GBSD E

363087

株券等の大量保有の状況の開示に関する内閣府令
第一号様式

【表紙】

【提出書類】(2) 変更報告書 No.7
 【根拠条文】 法第27条の25第1項
 【提出先】 関東財務局長
 【氏名又は名称】(3) 弁護士 草野 耕
 東京都港区赤坂一丁目12番32号
 アーク森ビル29階
 西村ときわ法律事務所
 【報告義務発生日】(4) 平成17年11月11日
 【提出日】 平成17年11月18日
 【提出者及び共同保有者の総数(名)】 1名
 【提出形態】(5) その他



第1【発行会社に関する事項】(6)

発行会社の名称	三菱自動車工業株式会社
会社コード	7211
上場・店頭の別	上場
上場証券取引所	東京、大阪
本店所在地	東京都港区港南二丁目16番4号

第2【提出者に関する事項】

1【提出者(大量保有者) / 1】(7)

(1)【提出者の概要】(8)

①【提出者(大量保有者)】

個人・法人の別	法人(ドイツ連邦共和国法人)
氏名又は名称	ダイムラー・クライスラー・アグ (DaimlerChrysler AG)
住所又は本店所在地	ドイツ連邦共和国シュトゥットガルト、エッペルシュトラーセ225 (Epplestrasse 225, 70546 Stuttgart, Federal Republic of Germany)
旧氏名又は名称	
旧住所又は本店所在地	

②【個人の場合】

生年月日	
職業	
勤務先名称	
勤務先住所	

③【法人の場合】

設立年月日	西暦 1998 年 5 月 6 日
代表者氏名	ユルゲン・イー・シュレンプ Jürgen E. Schrempp
代表者役職	取締役会長
事業内容	自動車その他の輸送用機器の製造・販売

④【事務上の連絡先】

事務上の連絡先及び担当者名	弁護士 新川 麻 東京都港区赤坂一丁目 12 番 32 号 アーク森ビル 29 階 西村ときわ法律事務所
電話番号	03(5562)8500

(2) 【保有目的】(9)

<p>ダイムラークライスラー・アージェーは、2005 年 11 月 11 日にゴールドマンサックス・インターナショナルに対して保有株券を譲渡し、発行会社の株券の保有者ではなくなった。</p>

(3) 【上記提出者の保有株券等の内訳】(10)

①【保有株券等の数】

	法第 27 条の 23 第 3 項 本文	法第 27 条の 23 第 3 項 第 1 号	法第 27 条の 23 第 3 項 第 2 号
株券 (株)	0		
新株引受権証書 (株)	A	—	G
新株予約権証券 (株)	B	—	H
新株予約権付社債券 (株)	C	—	I
対象有価証券カバードワラント	D		J
株券預託証券			
株券関連預託証券	E		K
対象有価証券償還社債	F		L
合計 (株)	M 0	N	0
信用取引により譲渡したことにより控除する株券等の数	P		
保有株券等の数 (総数) (M+N+O-P)	Q 0		
保有潜在株式の数 (A+B+C+D+E+F+G+H+I+J+K+L)	R		

②【株券等保有割合】

発行済株式総数 (株) (平成 17 年 6 月 24 日現在)	S	4,270,696,774
上記提出者の 株券等保有割合 (%) ($Q/(R+S) \times 100$)		0
直前の報告書に記載された 株券等保有割合 (%)		19.97

(4) 【当該株券等の発行者の発行する株券等に関する最近 60 日間の取得又は処分の状況(短期大量譲渡に該当する場合)】 (11)

年月日	株券等の種類	数量	取得又は処分の別	譲渡の相手方	単価
2005 年 11 月 11 日	株券	548,372,000	処分	ゴールドマンサックス・インターナショナル	245.0 円

(5) 【当該株券等に関する担保契約等重要な契約】 (12)

--

(6) 【保有株券等の取得資金】 (13)

①【取得資金の内訳】

自己資金額 (T) (千円)	0
借入金額計 (U) (千円)	
その他金額計 (V) (千円)	
上記 (V) の内訳	
取得資金合計 (千円) (T+U+V)	0

DAIMLERCHRYSLER

POWER OF ATTORNEY

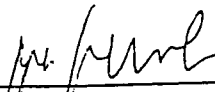
KNOW ALL MEN BY THESE PRESENTS, THAT DaimlerChrysler AG, a German corporation organized and existing under the laws of Germany, having its office at Epplestrasse 225, 70546 Stuttgart, Germany (the "Company"), does hereby make, constitute and appoint each of Koichi Kusano and Asa Shinkawa, attorneys-at-law, having their office at 29th Floor, ARK Mori Building, 12-32, Akasaka 1-chome, Minato-ku, Tokyo, Japan, as its true and lawful attorney-in-fact, each having full power to act on behalf of the Company and with full power of substitution, for it and in its name, place and stead to do and perform any one or more of the following acts:

- (1) To execute and file with the Minister of Finance of Japan a Substantial Shareholding Report (the "Report") in the Japanese language under Article 27-23 (1) of the Securities and Exchange Law of Japan ("SEL") in connection with the Company's possession of securities issued by Mitsubishi Motors Corporation (the "Issuing Company");
- (2) To execute and file with the Minister of Finance of Japan Reports of Change pertaining to the Report in the Japanese language under 27-25 (1) of the SEL (the "Reports of Change");
- (3) To execute and file with the Minister of Finance of Japan Amended Reports pertaining to the Report and the Reports of Change in the Japanese language under Article 27-25 (4) of the SEL (the "Amended Reports");
- (4) To deliver the copies of the Report, the Reports of Change or the Amended Reports to the other relevant authorities and the Issuing Company in accordance with the provisions of SEL; and
- (5) To do any and all acts and things and to execute and deliver all such other documents as may be necessary or desirable in connection with the filing of the Report, the Reports of Change or the Amended Reports with the Minister of Finance of Japan and the delivery of copies thereof to the other relevant authorities and the Issuing Company.

IN WITNESS WHEREOF, the Company has caused this Power of Attorney to be duly executed by its duly authorized representatives.

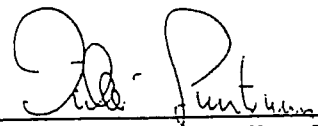
Date: October 12, 2000

DaimlerChrysler AG



Name: Michael Jacobi
Title: Director

DaimlerChrysler AG



Name: Eckhard Müller-Guntrum
Title: Director

DaimlerChrysler, Stuttgart (D) und/and Auburn Hills (USA)

Vorstand/Board of Management: Jürgen E. Schrempp, Vorsitzender/Chairman;
Manfred Bischoff, Eckhard Cordes, Günther Fleig, Thomas C. Gale, Manfred Gentz, James P. Holden,
Jürgen Hubbert, Klaus Mangold, Thomas W. Sidlik, Gary C. Valade, Klaus-Dieter Vöhringer, Dieter Zetsche

DaimlerChrysler AG
Sitz und Registergericht/Domicile and
Register Court: Stuttgart
HRB-Nr./Commercial Register No.: 19 20 0
Vorsitzender des Aufsichtsrates/Chairman
of the Supervisory Board: Hilmar Kopper

1000-500-0000000000

(訳文)

委任状

ドイツ連邦共和国法に基づいて設立され存続する法人であって、ドイツ連邦共和国 70546 シュツットガルト、エッペレシュトラッセ 225 に事務所を有するダイムラー・クライスラー・アーゲー(以下「当会社」という)は、ここに日本国東京都港区赤坂一丁目 12 番 32 号アーク森ビル 29 階に事務所を有する弁護士草野耕一及び同新川麻のそれぞれを代理人として選任し、当会社のために当会社の名の下に下記の行為を単独で行う完全な権限及び復代理人選任のための完全な権限を付与する。

記

- (1) 日本国証券取引法(以下「証取法」という)第 27 条の 23 第 1 項に基づき、三菱自動車工業株式会社(以下「発行会社」という)の発行に係る有価証券の当会社による保有に関し、和文の大量保有報告書(以下「報告書」という)を作成しこれを日本国大蔵大臣に提出する件
- (2) 証取法第 27 条の 25 第 1 項に基づき、上記報告書に係る和文の変更報告書(以下「変更報告書」という)を作成しこれを日本国大蔵大臣に提出する件
- (3) 証取法第 27 条の 25 第 4 項に基づき、上記の報告書及び変更報告書に係る和文の訂正報告書(以下「訂正報告書」という)を作成しこれを日本国大蔵大臣に提出する件
- (4) 証取法の規定に基づき上記報告書、変更報告書又は訂正報告書の写しをその他関連機関及び発行会社に提出する件
- (5) 上記の報告書、変更報告書又は訂正報告書の日本国大蔵大臣への提出並びにその他関連機関及び発行会社に対する写しの送付に関して必要又は望ましい一切の行為及び事項を行い、かつかかる提出に関して必要又は望ましいその他一切の書類を作成しこれを交付する件

上記を証するため、当会社は、当会社の権限ある代表者をして本委任状に適法に署名せしめた。

2000 年 10 月 12 日

ダイムラー・クライスラー・アーゲー

ダイムラー・クライスラー・アーゲー

(署名)

(署名)

氏名：マイケル・ヤコビ
肩書：ディレクター

氏名：エクハート・ミュラー・ガントラム
肩書：ディレクター

以上、正訳致しました。
弁護士 新川

